

ようじえんだより 2020年度1月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

1月主題『じっくりと』

主題聖句：神は愛です。 ヨハネの手紙I 4章16節

- ☆ 0歳児：神さまに守られていることを感じる。友だちの存在を身近に感じ、関わり合う。保育者に見守られながら自分ですることが増える。
- ☆ 1～2歳児：イエスさまを身近に感じる。友だちと関わりながらごっこ遊びを楽しむ。思いや遊びが尊重されて安心して過ごす。
- ☆ 3歳児：神さまの恵みに感謝して過ごす。試行錯誤しながら納得するまで遊ぶ。したいこと、できたことや表現したことを友だちと分かち合う。
- ☆ 4～5歳児：聖書のお話を心深くにとめ、イエスさまが共にいてくださる安心と希望の中に生きる。新しいことにも取り組む中で、試したりコツをつかんだりしながら達成感を味わう。様々な遊びの面白さを感じる中で、ことばや数に関心をもつ。

Q、「早く！」という言葉が口癖のようになっています。仕事をしているので時間に追われてゆとりがありません。それなのに子どもは超マイペース！正直イライラします。朝起すところから夜寝かしつけるまで何回「早く！」と言っているか考えると自己嫌悪になりそうです。(3歳 A太ママ)

A. 子どもと大人は、流れる時間の速さが違うのです

A太ママさん、新年早々に率直なおたよりありがとうございます。私もイラチ(関西でよく使う「せっかち」に相当する言葉)なのでお気持ちはよくわかります^^)。子どもというのは、急いでいる時に、よりによって、というタイミングで「今それ!？」ということをしませよ。余裕がある時は笑えるのですが、急いでいる時には怒りが込み上げて来ます。

ただ、イライラというのは子どもが原因ではなく、自分自身の置かれた状況にいら立っていることが原因のことも多いでしょう。A太ママさんの家庭状況を詳しくは存じ上げませんが、且

那さんはもちろん祖父母の方々の力も借りられるのであれば、A太くんの食事や園への送迎、お風呂や寝かしつけなどの分担はして良いと思います。ただ、そのような力を借りることができない方も多いと思います。そんな時は誰だってイライラして当然です。自己嫌悪という自分に矢印が向くA太ママさんは優しい方だと思います。

私自身子ども時代を思い返すと、小学校くらいまでは本当に時間の流れがゆっくりでした。それが大人になるにつれどんどん早くなっています。たぶんイラチに拍車がかかっているからです。子どもは子どもの時間を過ごし、そこで人として成長している面が多分にあります。A太くんも大好きなママに合わせて「早く!」に協力してくれる時もあるでしょう。A太ママさんもどこかでゆっくりゆったりとA太くんのペースに付き合っあげて時間を作ってはどうでしょうか。2021年は丑年。どこまでA太くんペースに付き合えるか、試せるくらいの余裕がA太ママさんに与えられますように…

園長:久保田愛策

年間主題『こころが満たされる』

主題聖句：喜びと平和とであなたがたを満たす
新約聖書 ローマの信徒への手紙15章13節